

たんぽぽだより



2025年 8月 20日 発行 377号

社会福祉法人龍鳳 たんぽぽ

〒176-0001 練馬区練馬 2-14-9

TEL03-5946-3588

<http://www.fukushiryuhoh.or.jp/tanpopo/>



□基本理念

○利用者の心と体をもっとも大切に考え、自立と社会参加を援助することを基本理念としています。

○温もりのある心と未来を見通す広い視野をもって、利用者一人一人の持つ能力や才能を存分に発揮できるよう努めます。

みんなちがって みんないい

施設長 澤井 康郎

子供のころ、友達とけんかをして、無視されたり仲間に入れてもらえなかったりしたときに、「村八分にされた。」という言葉を使っていた記憶があります。大人の話から聞き覚えていたのか、テレビの時代劇などから頭に残っていたのか、「村八分」＝「無視」程度にしか認識していなかったと思います。村八分とは「日本の村落の中で掟や秩序を破った者に対して課される消極的制裁(共同絶交)行為についての俗称」、つまり「地域の生活における十の共同行為のうち、葬式の世話(死体を放置すると腐臭が漂う、また伝染病の原因となるため。また死ねばすべてを許されるという思想の現れ)と火事の消火活動(延焼を防ぐため)という、放置すると他の人間に迷惑のかかる場合(二分)以外の一切の交流を絶つこと(残り八分は成人式、結婚式、出産、病気の世話、新改築の手伝い、水害時の世話、年忌法要、旅行)」だそうです。実際、これを課されると生活が困難になったと思われます。子供の時、意味も分からず使っていたとはいえ、子供にとって友達から無視をされたり、仲間はずれにされたりすることは村八分にされるのと同様に感じていたのかもしれない。

さて、私たちは少なからず、日常の中で「あの人は変わっている。」とか、「あの人には関わらないようにしよう。」とか感じたり、避けようとしたりすることがあると思います。自分たちの感覚や自分が常識だと思っていることとのズレを感じたときに、自分と違うことへの異分子排除の気持ちが働くのではないのでしょうか。

表題にしました「みんなちがって、みんないい」とは、金子みすずさんの詩「わたしと小鳥とすずと」の一節です。私はこの詩が大好きです。みんなが違っているからこそ、一人一人の個性が光るのであって、一人一人の生きている価値があるのだと思います。

現代の日本の都市部では、隣近所でも疎遠になる中、一定のルールの下で他人に対して互いのよさを知り、違いを認め合えれば、共生社会の実現に向かっていくと考えます。

チューリップの歌を皆さんよくご存じかと思います。「さいた さいた チューリップの花が並んだ 並んだ 赤白黄色 どの花見ても きれいだな」90年前に作られた歌ですが、作詞者は「一人一人、それぞれにいいところがあるのですよ」というメッセージを込めたそうです。また、23年前に流行ったSMA Pの「世界に一つだけの花」という歌もご存じかと思います。「そうさ僕らは 世界に一つだけの花 一人一人違う種をもつ その花を咲かせることだけに 一生懸命になればいい」これを作った槇原敬之さんも一人一人の良さの歌を作りました。時代が変わっても、大事なことは同じだと思います。利用者さんたちも職員も一人一人、それぞれ違った良さがあり、世界で一つだけの花だと考えます。

9月の活動予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15 敬老の日	16	17	18	19	20
21	22	23 秋分の日	24	25	26	27 開所日
28	29	30				

法人本部よりお知らせ

決算報告については、当法人HP(<https://fukushiryuhoh.or.jp/> 各種報告)もしくはWAMNETの社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム(法人名 龍鳳 で検索)で開示しております。

販売会のお知らせ

- ・9/5 (金) ねりいちマーケット 練馬区役所アトリウム内
- ・9/5 (金) ~9/15 (月・祝) 福祉のマルシェ in 中野 (マルイ中野入口)
- ・9/12 (金) ねりいち 練馬区役所アトリウム内
- ・10/1 (水) ~10/10 (金) 福祉のマルシェ in 高田馬場 (BIG BOX 入口)

【加藤五郎商店さまに出店させていただきます!!】

9月8日から9月下旬(期間限定)に、セレクトショップ「加藤五郎商店」への出店が決まりました!皆様のお越しをお待ちしております。

加藤五郎商店 品川区南品川2-7-8 1F 営業時間 12~18時 火曜定休

!!急募!!

室内軽作業(根付作業)のボランティアさんを募集しています!9月~11月は、根付作業がはじまり、人手が不足すると予想しています。保護者の皆様、地域の皆様のご参加をお待ちしております!

お問い合わせ 03(5946)3588 たんぽぽ

ねんどういきたいけんこうりゅうかい
2025年度地域体験交流会

2025. 6.18~2025. 7.17 まで (6グループ)



しょうかく
ブルーベリーの収穫です!



おも
重さはどれくらい?



きゅうけいちゅう
休憩中





ひる はん ちゅう お昼ご飯中



今年の日帰り旅行は、地域の方々と一緒に収穫体験を“地域体験交流会”として、ブルーベリー農園に行ってきました！期間は2025.6.18～2025.7.17の間に6グループに分かれて出かけました。ちょうど梅雨の時期に重なり、当日の天候に利用者の方もドキドキしていましたが、全日程とも雨が降らずに予定通り実施することができました！

農園の方々も温かく迎えて下さり、収穫体験前の説明では、「青くて大きいものが食べごろなので獲って下さい。白いものや赤いものは獲らないように。」と丁寧に教えて下さいました。農園に入る前にも、手作りのスローブを準備して下さっていたので安心して農園に入ることができました。収穫中も暑さ対策として、扇風機のついたテントで休憩しながら取り組めていました。

ボランティアの方々も積極的に利用者の方々に声をかけて下さり、利用者も一緒に食べごろの実を選びながら獲ったりと、とても楽しく収穫体験を行っていました。

その後はレストランで昼食となりましたが、とても楽しく昼食を食べることができました。事前にメニュー表を見てもらい、食べるものを選んでいただきましたが、いざ食べ物が来ると目の輝きが違っていました。帰りの車内でも興奮冷めやらずにたくさん今日のでき事を生活支援員に話してくれていました。

今回の体験を生かして、今後も“たんぽぽ”と地域の方々が楽しく参加できる企画を練っていきたいと思います。